

# 女性法曹養成機関の パイオニア

明治大学法学部と女子部



明治大学出身で日本初の  
女性弁護士となった

三淵嘉子

観

覧

無

料



2024

3/25月 → 10/28月

会場：明治大学博物館 アカデミーコモン地下1階 特別展示室II

連続テレビ小説「虎に翼」展（主催：一般財団法人NHK財団）を同時開催（特別展示室I）

開館時間 月曜-金曜 10:00~17:00 土曜 10:00~16:00(8/1~9/19の土曜は休館) 休館日 日曜・祝日・8/10~16

日本初の女性弁護士を輩出した明治大学法学部および専門部女子部（1929年設置）とその卒業生について紹介する展覧会を開催します。

明治大学は、1929（昭和4）年4月に専門部の一部門として女子部を設置し、1931（昭和6）年には女子部の卒業生に対して明治大学が設置する学部への入学を認めました。いち早く法学を志す女性に門戸を開いた結果、女子部と法学部で学んだ女子学生のなかから、三淵嘉子、中田正子、久米愛という3名の日本初の女性弁護士が誕生し、その後もしばらくは、女性弁護士の多くが明治大学女子部と法学部で学んだ者たちで占められました。本展覧会をきっかけに、日本における女性法曹養成のさきがけとなった明治大学法学部および女子部、またその卒業生の活躍について、ひろく知っていただければ幸いです。

◆◆◆ 大学史資料センターホームページでコラム公開中！！ ◆◆◆



■三淵嘉子

NHKの連続テレビ小説（朝ドラ）の主人公のモデルとなった女子部出身の裁判官

主催：明治大学史資料センター